

カトリック千葉寺教会信徒の皆様

災害支援対策グループでは、「カトリック東京ボランティアセンター（CTVC）」の支援活動をサポートすると共に、主にカトリック宮古教会（岩手県宮古市）からの依頼に応えるべく、微力ながら被災者支援のための取り組みを始めています。

これからも、被災者の方々と向き合い、共に歩いていきたいと思っています。

皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

災害支援対策グループ担当：

A. カトリック東京ボランティアセンターからの支援物資提供依頼に関して

カトリック東京ボランティアセンター（CTVC）から発信されました、各支援団体による支援物資提供の依頼に対しまして、たくさんのご厚意を賜り厚く御礼申し上げます。

*アルコールティッシュ・下着類

→ 「日本病院ボランティア協会」を通して、
気仙沼の避難所「ケアハウス ソレイユの丘」へ

※物資到着後、ケアハウス・ソレイユの丘の職員より御礼の電話がありました（7月4日）。

気仙沼では未だ水の出ていないところが多く、衛生状態の悪化が危惧されているとのこと。

送付したアルコールティッシュ等、たいへん喜んでいらっしゃいました。

被災地では、長期的な支援を必要としています。今後とも皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

B. カトリック東京ボランティアセンター（CTVC）より

☆ボランティア募集のお知らせ

①カトリック医師会のボランティア（岩手県陸前高田市）募集（2011年7月5日発信）

カトリック医師会では、東日本大震災被害者の診療のためにボランティア医師を求めています。

*募集要項

・派遣場所：岩手県陸前高田市
(陸前高田市の医療機関は未だ壊滅状態。県立高田病院と日赤病院が仮診療所で診療中。)

・活動期間：1～2週間の交代制（長期滞在も可）。

・活動内容：県立高田病院院長の指示に従い、患者の診療にあたる。現在は整形外科医と一般内科医を募集。今後は外科、耳鼻科、眼科、精神科等も必要か。

②震災支援ボランティア（岩手県陸前高田市）募集（2011年7月1日発信）

「外国人・難民と一緒に被災地支援を行いますか？」

カトリック東京国際センター（CTIC）は、東日本大震災発生以降、外国人被災者支援を行ってまいりましたが、このたび、NPO難民支援協会（JAR）と共同で被災地へのボランティア派遣を行うこととなりました。被災地のニーズに応えると共に、広く日本の皆様に外国人、難民について理解していただくきっかけになればと願っています。この事業に賛同していただき、彼らと共にボランティアをしたいという方（国籍は問いません）の積極的な参加をお待ちしています。

*派遣場所：岩手県陸前高田市（ベースは岩手県花巻市）

活動期間は、3泊4日（うち車中2泊。金曜日夜・東京発→月曜早朝・東京着。）

※以上、ボランティア募集に関する詳細についてお知りになりたい方は、[こちら](#)よりご連絡ください。

C. 支援物資を募集しています！

(カトリック東京ボランティアセンター発信)

現在、下記支援物資を募集しています。なお、これらの募集に関しては、期日は特にありません。現場では、長期的な支援を求めています。皆様の温かいご支援を、ご協力をお願い申し上げます。

◆夏物衣料 (子供服からお年寄り向きまで。新品のみ！)

*気仙沼、女川、石巻の各避難所で需要があります。

※依頼者： 国際サイエントロジー災害救援ボランティア

◆BOXティッシュ

ウェットティッシュ

ラップ

紙皿などの使い捨ての器

*気仙沼にあるケアハウスで需要があります。まだ水が出ていないため、衛生面が心配です。

※依頼者： 日本病院ボランティア協会

◆虫除け製品 (殺虫剤・ハエ取り紙・蚊取り線香、等。電気を使わずニオイが強くないもの。)

*避難所では、夏季に入り虫害の問題が発生しています。

日焼け止め

粘着シートローラー (コロコロクリーナー)

ブルーシート

*各避難所で需要があります。

※依頼者： ピースボート災害ボランティアセンター

*上記の希望物資を提供できる方は、教会に直接お持ちください。ホールに段ボールを用意いたしましたので、品目毎に分けてお入れ下さい。なお、上記の希望物資以外のものを、教会に持ち込むことはご遠慮ください。物資はある程度まとまり次第、各団体に送付いたします。

★皆様の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます！★